

科目名	スタッフワークショップ 1							年度	2024
英語科目名	STAFF WORK							学期	前期
学科・学年	演劇スタッフ科 1年次	必／選	必	時間数	240	単位数	8	種別※	実習
担当教員	山本浩二、寺嶋陽子、山田岳史、増田有示		教員の実務経験		有	実務経験の職種		舞台美術音響、舞台監督	
【科目の目的】									
舞台監督・音響・照明・大道具・装置デザイン・小道具の各セクションの基礎的なことを学び、ローテーションで実習することにより、舞台公演の準備から本番の流れを把握する。 専攻するセクションを決めるためだけでなく、すべてのセクションの仕事を知った上で自ら選んだ仕事に携わることができることは、将来プロで働くときにも役立てることができる。									
【科目の概要】									
グループに分かれ、6つのセクションの基礎を学ぶ。 基礎用語の解説や主に使用する道具、機材の説明をする。 安全衛生を含めた説明ののちは実際に基礎的な実習を行う。									
【到達目標】									
舞台の仕事への興味・関心を持つこと、プロとして働くために必要なスキルを理解し、各セクションの仕事内容を体験するとともに本番を体験することで舞台の仕事の理解を深める。 舞台スタッフの仕事の基礎を学び、知識を習得し、後期にセクションを選択する。									
【授業の注意点】									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	基礎実習のスケジュールを把握でき、実習の目的が理解できた		基礎実習のスケジュールを把握できた		基礎実習のスケジュールを把握できていない				
到達目標 B	舞台用語を覚え説明できる		舞台用語を覚えている		舞台用語を覚えることができない				
到達目標 C	舞台の仕事をする上で安全に十分に注意することを理解でき、実習時も常に意識する		舞台の仕事をする上で安全に十分に注意することが理解できた		舞台の安全についての講義は理解できた				
到達目標 D	舞台公演の本番までの仕事を各セクション毎に十分理解できた		舞台公演の本番までの仕事を各セクション毎に参加はできたがわからないことがある		舞台公演の本番までの実習に全て参加できず体験できていないセクションがある				
到達目標 E	レポート課題を期日までに提出できた 評価はS		レポート課題を期日までに提出できた 評価はA		レポート課題は提出したできた 評価はB以下				
【教科書】									
セクションにより異なる									
【参考資料】									
必要に応じて、随時配布する。									
【成績の評価方法・評価基準】									
授業態度、出席率で評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		スタッフワークショップ1				年度	2024
英語表記						学期	0
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価	備考
1	舞台スタッフとは	舞台スタッフとは		実習内容	実習内容について理解する		
				自己紹介	グループのメンバーとコミュニケーションを取る		
				実習	各セクションの基礎を学ぶ		
2	道具や機材の説明	道具や機材について		振り返り	前回学んだ事の復習		
				実習	安全な操作法や基礎用語を覚える		
				まとめ、質疑応答	学んだことの復習		
3	道具、機材の使用①	道具、機材を使用する		振り返り	前回学んだ事の復習		
				実習	道具、機材を安全に使用する		
				まとめ、質疑応答	学んだことの復習		
4	道具、機材の使用②	道具、機材を使用する		振り返り	前回学んだ事の復習		
				実習	道具、機材を安全に使用する		
				まとめ、質疑応答	学んだことの復習		
5	舞台用語	舞台用語		舞台用語	舞台用語を学ぶ		
				機材用語	機材用語を学ぶ		
				まとめ	学んだことの振り返り		
6	各セクション基礎実習①	各セクション基礎実習		基礎を学ぶ	各セクションの基礎を学ぶ		
				安全について	舞台の安全について学ぶ		
				まとめ	学んだことの振り返り		
7	各セクション基礎実習②	各セクション基礎実習		振り返り	前回学んだ事の復習		
				基礎を学ぶ	各セクションの基礎を学ぶ		
				ミニテスト	実技のミニテスト		
8	本番までの準備①	本番までの準備		本番に向けて	台本、図面を理解、スケジュールを知る		
				本番に向けて	台本解釈		
				本番に向けて	図面を理解する		
9	本番までの準備②	本番までの準備		本番に向けて	各セクション必要なものを把握する		
				本番に向けて	準備を行う		
10	本番までの準備③	本番までの準備		本番に向けて	準備を行う		
				打ち合わせの準備	打ち合わせに必要なものの準備		
11	打ち合わせ	打ち合わせ		打ち合わせ	セクション合同で本番のきっかけ合わせを行う		
				リハーサル	リハーサルの準備を行う		
				確認	リハーサルに向けて最終確認を行う		
12	本番準備	本番準備		振り返り	前回学んだ事の復習		
				本番に向けて	公演本番の準備を行う		
				まとめ、質疑応答	学んだことの復習		
13	仕込みリハーサル	仕込みリハーサル		仕込み	各セクションで仕込みを行う		
				リハーサル	リハーサルを行う		
				本番に向けて	本番に向けての打ち合わせや準備などを行う		
14	本番・撤収振り返り	本番・撤収振り返り		本番	本番を行う		
				撤収	安全に撤収を行う		
				振り返り			
15	まとめ	まとめ		振り返り	前期の復習		
				質疑応答	レポート課題		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等